

松井克浩の Twitter 2020 年 4 月 (抜粋)

今月の「つぶやき」を抜粋で集めました。

【3 月 28 日】

「身近に『たまらなくいいなあ』と思わせる大人がたくさんいることは、とても恵まれていることだ。」

[『改訂増補 実務に役立つ 社会福祉法人の会計基準 Q&A』\(清文社\)発刊](#) | 大阪の企業会計の主治医

改訂増補版では拠点区分・サービス区分に関する説明を追加し、経理規程の様式例も付けました。



【3 月 29 日】

「運は使ったからといって減るものではない。私たちには使いきれないほどの運がある。」

【3 月 30 日】

[松井克浩の Twitter 2020 年 3 月 \(抜粋\)](#)

【3 月 31 日】

就業時間中は全面禁煙。企業が従業員の喫煙を抑える取り組みを加速させています。2020 年に受動喫煙を防ぐための改正健康増進法が全面施行。これを背景に禁煙を進めて生産性を上げ、若者の採用を有利に進める狙いもあります。

喫煙による生産性損失は年 130 時間に達するという試算も。

【4 月 1 日】

金銭感覚を狂わせるキャッシュレス化。少年の万引きによる摘発・補導件数に占める小学生の割合が3割を超えました。中学生を逆転。子供が現金を見る機会が減って、リアルな金銭感覚を養いにくくなっているのでは。電子マネーの残高を気にする癖を。

【4 月 3 日】

[過去最高の空き家率](#)

休眠預金を活用する新制度が 2019 年 1 月から運用開始。休眠預金を預金保険機構に移した後、管理団体、資金分配団体を通じて公益活動に取り組む NPO 法人等の民間団体へ渡されます。10 年間放置された預金が対象。休眠預金となった後も預金者は引き出せません。

【4月4日】

「仕事は、中心となる本体部分だけでなく、周辺部分や後始末の部分まで終えなかったら、きちんと仕上げたとはいえない。」

[同族会社・役員間における賃借取引・売買取引のポイント](#) | 大阪の企業会計の主治医

同族会社では、会社・役員間の取引に関して、税務上の問題となる事項が発生する可能性が高くなります。



【4月5日】

「事実が公表されることの弊害よりも、事実が隠されることの弊害を恐れよ。」

【4月6日】

[地方から消える店舗](#)

【4月7日】

大学の倒産が現実味を帯びて来ました。その原因は、かつて団塊ジュニア世代が大学進学期を迎えるに当たり政府が臨時定員増を認めたことにあります。大学側は校名変更、学部新設、新規大学設立によって受験生を争奪。

1992年以降18歳人口の激減が予想されるにもかかわらずです。

【4月8日】

2019年に交通死亡事故を起こした75歳以上の運転手で事故前に「認知機能に問題あり」と判定されていた割合は4割。認知機能に問題がなくても運転技能が衰えているケースがあるそうです。

一定の交通違反者に免許更新時の実車試験を課すべく道路交通法の改正を準備。

【4月9日】

社会福祉法人指導監査において指摘することが多い3つの項目 | 大阪の企業会計の主治医

日々の業務を行いながら、新しい情報をどのように入手し理解するのか。法人トップも一緒になって考えなければならない問題です。



【4月10日】

[ペットボトルの全量再生](#)

【4月11日】

「自分が苦しい、嫌だなと思う状態そのものに意識を密着させて、そのなかに入り込んで、それを完全に受け入れることができると、自分が嫌だなと思っていたことが、そんなに嫌ではなくなります。」

【4月12日】

「文明とは、物をつくりだすことではなくて、ものの考え方をつくっていくものであるはずだ。」

【4月13日】

[美術館館長とのつれづれなる談義【2019年秋】](#)

男性国家公務員の育児休業を1か月超取得させる取り組みが2020年度から始動。長時間労働の是正とセットにして。

部下の育休取得は上司の責任と位置づけ、全員取得を目指します。男性へ育児のスキルアップの機会をどう設けるかが課題です。民間企業への波及も期待。

【4月14日】

[個人所得税に関する平成31年度税制改正大綱の注目ポイント](#) | 大阪の企業会計の主治医
平成31年度税制改正大綱は、同年10月からの消費税率引き上げに向けた対応が存分に盛り込まれています。加えて、個人の税金に影響も。



戸別訪問で引きこもり家庭の支援。周囲に相談できないことが問題を深刻にしています。そのために戸別訪問する自治体職員を4,500人ほど全国に配置します。一方で当事者への調査では半数以上が「相談したいとは思わない」と回答。粘り強いアプローチが必要になります。

【4月15日】

社会福祉法人の皆様、改正社会福祉法への対応のために運営環境が大きく変わっています。なおかつ、会計担当者は他の職務も兼務しつつ、日々の業務におわれています。

お困り事がありましたらご連絡ください。

http://matsui-jicpa.com/swc.html#c_top

【4月16日】

看護師の派遣。人材不足で困っている地域への派遣が2021年度から可能になります。禁止されている医療従事者派遣に例外措置を設定。離島や山間部では医療従事者が足りません。

看護師の有効求人倍率は 2019 年 11 月時点で 2.37 倍。看護師が都市部に偏れば地方では人材不足に。

公益法人を立入検査して考えさせられる収支相償 | 大阪の企業会計の主治医

収支相償の問題は対応に苦慮します。「公益目的事業会計(黒字)+法人会計(赤字)=法人全体(黒字)」という場合には、どうしますか？



【4 月 17 日】

高齢者を”お荷物”扱いする風潮が生まれていませんか。長生きが悪いのではありません。政治が超高齢化社会への対応をしてこなかっただけです。

少子化対策も同様に皆無。

取り組みが変われば、社会は全く違うものになります。

【4 月 18 日】

「人間は弱い生き物だ。しかも、それに気づいていながら強くなろうともしない。」

【4 月 19 日】

「『なんとかなる』と思うから『なんとかなる』」

【4 月 20 日】

若い世代の医療費の伸び。2000 年からの 16 年間で、65 歳以上は 10%増に対し、65 歳未満は 24%増でした。特に子供は 4 割増。地方自治体の助成によって受診回数が増えたとみられます。少子化対策になるものの過剰な受診を誘発。医療費の膨張は高齢化だけではなさそうです。

【4 月 21 日】

空き家の解体・修繕 7,500 件。特措法が施行された 2015 年 9 月から 2019 年 9 月までの累計値です。市町村は、放置すれば倒壊の恐れのある空き家の撤去等を所有者に助言・指導。改善されない場合は勧告、命令。

従わなければ代執行で強制的に取り壊す場合もあります。

【4 月 22 日】

介護保険事務の民間委託